分類	機能	改良内容
システム	表示	テキストスタイルのフォントを「MS ゴシック」などにした際に、テキスト内の全角文字が口(四角形)で表示されていた件を改善しました。
インポート	LandXML(三次元設計データ)インポート	J-LandXMLインポートに呼称を変更しました。
インポート	J-LandXMLインポート	境界線に凹みがあるような面を読み込んだ場合に、凹み箇所に面が貼られて大きく形が変わってしまったり、それに影響されて面の上の色々な箇所にフラグが立ってしまったりする場合があった件を改善しました。
インポート	J-LandXMLインポート	縦断地盤線データの読み込みに対応しました。縦断地盤線のデータは、線形の縦断表示ビューの中にポリラインで登録します。
インポート	J-LandXMLインポート	J-LandXML Ver.1.5ファイルの読み込みに対応しました。Ver.1.5で 追加された線形の拡幅のデータは、線形の測点/オフセットビューの 中に、ポリラインで登録します。
エクスポート	LandXML(三次元設計データ)エクスポート	J-LandXMLエクスポートに呼称を変更しました。
エクスポート	J-LandXMLエクスポート	現況面を指定しない場合に、縦断表示ビュー内の名前付きのポリラインまたはラインストリングを、縦断地盤線として出力するように改良しました。
エクスポート	J-LandXMLエクスポート	J-LandXML Ver.1.5ファイルの書き出しに対応しました。
エクスポート	TREND-POINTエクスポート	サイズがOバイトのファイルを生成する件を改善しました。
CAD	最適フィットのライン	シート上のCADポイントを選択して作図した場合に、CADポイントがあるシート上ではなく、平面図ビューにラインストリングを作図する件を改善しました。
レポート	標定点・地上レーザ配置図	基準点、標定点、器械点のプロットや名前の大きさを少し小さくして 見やすくしました。
レポート	標定点・地上レーザ配置図	基準点、標定点、器械点の名前を、なるべく他のポイントのプロット や名前に重ならないように、よけて描画するようにしました。
レポート	出来形合否判定総括表	平面図ビューを回転してレポートを作成した際に、ヒートマップ画像 の一部が欠ける場合がある件を改善しました。
マクロ	線形拡幅編集	線形に対して左右の拡幅情報を登録できるマクロコマンドを新しく追加しました。登録した拡幅情報は、J-LandXMLエクスポート機能において、出力バージョンに1.5を選択することで出力できます。
マクロ	道路縁構造物作図	終了側の横断形状を指定することで、開始から終了に向けて、横断 形状のサイズが徐々に変化するような構造物を作図できるように改 良しました。
マクロ	道路縁構造物作図	構造物をワイヤフレームではなく、3Dモデルで作図できるオプションを追加しました。
-		2023年5月

2023年5月

(株)ニコン・トリンブル